

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
あだち若者サポートテラス 運営業務委託	<p>1 若者の総合相談窓口「あだち若者サポートテラス(SODA)」にて、学校や仕事の悩み、メンタルヘルスの不調を抱えている若者に対して、精神科医や精神保健福祉士などの専門スタッフが早期に介入し、相談・支援を行いました。</p> <p>(1)利用者数 98人</p> <p>2 コミュニケーションに課題を抱える若者に対して、就労を目指す個別就労支援プログラムを実施しました。</p> <p>(1)支援人数 4人</p>
高校生応援支援金	<p>部活動・クラブ活動、検定試験・資格取得、学力向上にチャレンジしたい高校生へ5万円を支給しました。(所得制限あり)</p> <p>1 支給人数 10人</p>
足立ミライゼミ事業	<p>成績上位であるものの家庭の事情などにより塾などに行けない高校1年生を対象に、難関大学合格を目指す無料学習塾を実施しました。</p> <p>1 参加人数 26人</p> <p>2 実施期間 10月3日～3月26日</p>
高校生世代の居場所型学習支援事業	<p>高校の授業についていけない高校生や高校中途退学者などを対象に、補習授業や高卒認定試験対策、大学受験対策などを実施しました。</p> <p>1 利用人数 14人</p>
NPO等による伴走型コミュニケーション支援事業	<p>コミュニケーションに課題を抱える若者を対象に、区内企業でのインターンシップやNPO団体でのボランティア体験を行いました。</p> <p>1 体験人数 1人</p>
東京都住宅供給公社との新たな居住支援	<p>住宅セーフティネット制度を利用し、東京都住宅供給公社と協働で、児童養護施設等退所者へ家賃低廉化補助を行いました。</p> <p>1 補助実績(10月～3月) 2戸 240,000円</p>
欠食児童・生徒への支援	<p>家庭で食事が提供されず、学校生活に支障が生じている欠食児童・生徒に対し、健康維持を図る目的として補助食を提供したほか、学校生活に必要な物品が用意されず、授業などにおいて支障が生じている児童・生徒に対し、肌着や文具等の消耗品を提供しました。</p> <p>1 提供人数 71人(延べ175回)</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
あだち子どもの未来応援活動助成金	<p>あだち子どもの未来応援基金を活用し、学習支援、居場所、経験・体験、子ども食堂など子どもの健やかな成長を支援する活動団体及びフードパントリー活動団体を支援するため、あだち子どもの未来応援活動助成金の交付を決定しました。</p> <p>1 交付決定事業数 3事業</p>
足立区子ども食堂推進事業補助金	<p>東京都の子供食堂推進事業補助金を活用し、子ども食堂を実施する民間団体等を支援するため、足立区子ども食堂推進事業補助金の交付を決定しました。</p> <p>1 交付決定団体数 4団体</p>
子育てサロン事業	<p>1 0歳児とその保護者を対象としたイベント(ベビーマッサージ、ハイハイ競争、育児講座等)を15回実施し、101組221人の参加がありました。</p> <p>2 11月11日に、ポンテポルタ千住プロローゴ広場で出張子育てサロンを実施しました。内容は、親子遊びのコツと実践で、午前の部59人、午後の部44人の参加がありました。</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
文化芸術推進事業	<p>【文化分野】</p> <p>1 文化芸術への関心を高めるため、東京藝術大学連携事業を実施しました。</p> <p>(1)文化の日音楽祭「アダチ・藝大・LIVE！」2023 ア 実施日 11月3日 イ 参加者数 191人</p> <p>(2)兼重稔宏ピアノリサイタル「モラヴィアの霧の中で」 ア 実施日 12月23日 イ 参加者数 96人</p> <p>(3)大人のための打楽器ワークショップ「ドラミング・ライブ！」 ア 実施日 1月27日 イ 参加者数 19人</p> <p>2 区民向けの講座「初めての文楽講座(人形編)」を実施しました。 (1)実施日 12月6日 (2)参加者数 47人</p> <p>3 区民を対象として、文楽鑑賞教室・文楽公演に無料招待しました。 (1)文楽鑑賞教室 ア 招待日 12月6日、12月9日、12月11日、12月13日 イ 参加者数 延べ186人 (2)文楽公演 ア 招待日 12月8日 イ 参加者数 46人</p> <p>4 良質な文化芸術に触れる機会を提供し、豊かな心を育むことを目的として、全ての区立小学5年生を対象に芸術鑑賞体験事業を実施しました。 (1)実施日 ア 「ライオンキング」 1月19日、2月2日、2月8日、2月9日 イ 「美女と野獣」 1月25日 (2)参加者数 延べ4,765人</p> <p>5 文化のちから体験会(シアター1010) (1)「わが青春のアイドルヒットステージ」 松本伊代氏、早見優氏、森口博子氏による無料コンサートを実施しました。 ア 実施日 10月9日 イ 参加者数 660人 (2)「音楽の絵本 ダンディズム」 動物たちの金管五重奏「ズーラシアンブラス」とその仲間たちによる、親子のための無料クラシックコンサートを実施しました。 ア 実施日 11月18日 イ 参加者数 615人 (3)舞台「アサルトリリィ・新章」 小説、アニメなどを基に2.5次元舞台化した作品へ無料招待しました。 ア 実施日 12月21日、12月22日、12月24日 イ 参加者数 延べ83人</p> <p>6 朝日信用金庫創立100周年記念「地元応援団」寄附活用事業 (1)あだち《おやこで楽しもう！えほんのせかい》『はらべこあおむし』ショー 子どもたちに人気のキャラクター『はらべこあおむし』のショー(大型人形劇公演)へ無料招待しました。 ア 実施日 3月23日 イ 参加者数 1,193人 (2)えほんのくに 無料で楽しめる絵本イベントを開催しました。 ア 実施日 3月23日 イ 参加者数 1,777人 (3)ジャパンフェスタ in ADACHI 2024 日本伝統芸能体験ワークショップ 日本の伝統芸能(日本舞踊・伝統楽器)に触れる場としてワークショップを実施しました。 ア 実施日 2月11日、2月12日 イ 参加者数 延べ591人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
読書活動推進事業	<p>【読書分野】</p> <p>1 電子図書館事業 図書館以外の身近な場所でも本に触れられるサービスを実施しました。</p> <p>(1)貸出冊数 12,014冊(10月から3月)</p> <p>(2)図書館システムとの連携 令和5年10月に「あだち電子図書館」と図書館システムを連携し、図書館の利用登録があれば図書館システムのパスワードで電子図書館が利用可能になるなど、利便性が向上しました。</p> <p>2 あだちはじめてえほん事業 子どもの読書習慣の定着、将来の社会性と学力向上に貢献するため、乳幼児健診の機会を捉え絵本を配付し、親子がふれあうことの大切さと絵本を読む楽しさを伝えました。</p> <p>(1)3～4か月児健診時:健診受診時に絵本を1冊配付 配付冊数 2,291冊(10月から3月)</p> <p>(2)1歳6か月児健診時:健診通知に引換券を同封し区立図書館と子育てサロン・児童館で絵本と引換え 引換冊数 1,564冊(10月から3月) ※ 8月から10月まで実施した中央本町及び東部保健センターでの出張配布分100冊を含む。</p> <p>3 調べ学習用図書の配送 (1)区内小・中学校へ調べ学習用図書の配送サービスを実施しました。 (2)配送回数(10月から3月) ア 小学校 21校 48回 2,074冊 イ 中学校 5校 10回 257冊</p>
運動・スポーツ推進事業	<p>【スポーツ分野】</p> <p>スポーツを通じた共生社会実現のため、下記事業を開催しました。</p> <p>1 パラスポーツ教室 障がいの有無に関わらず参加できるパラスポーツ教室等を、スペシャルクライフコート等で実施しました。</p> <p>(1)実施回数 33回 (2)参加者数 723人(うち障がい者391人)</p> <p>2 ボッチャひろば 初級パラスポーツ指導員養成講習会受講者の運営による、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるパラスポーツ「ボッチャ」のイベントを月1回実施しました。</p> <p>(1)参加者数 206人(うち障がい者80人)</p> <p>3 ウォーキングチャレンジ 開催期間(10月25日～11月30日)の中の任意の1週間をチャレンジ期間とし、1週間の歩数を計測し区に報告することで、自身の日常の運動状況を把握し、その後の運動の継続を促すことを目的として実施しました。</p> <p>(1)参加者数 1,290人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
文化・読書・スポーツ活動協創推進事業【3分野連携】	<p>【分野連携】</p> <p>1 3分野連携事業(「ちよいスポ」「ちよいカル」「ちよい読み」) 主に20～40歳代の子育て世代を対象として、「読書×スポーツ」「読書×文化」「文化×スポーツ」といった分野間の連携により、各々の施設利用者が異なる分野への関心・行動につながる働きかけを行うことで、新たな分野に親しむ人を増やす取り組みを実施しました。</p> <p>(1)実施内容 おはなし会の時間に親子でベビーヨガやバランスボールの体験、図書館前スペースでの写真講座や工作・アロマ体験 など</p> <p>(2)実施期間 令和5年8月～12月</p> <p>(3)実施場所 15か所 (生涯学習センター、地域学習センター13か所、江南コミュニティ図書館)</p> <p>(4)実施回数 1,016回</p> <p>(5)参加者数 9,781人</p>
パラスポーツ推進事業 (障がい者のスポーツ活動助成制度)	<p>障がい者の運動・スポーツ機会の拡大と活動の継続化を目的に、運動・スポーツ活動にかかる経費を助成しました。</p> <p>1 交付件数 235件</p> <p>2 交付金額 2,169,300円</p>
パラスポーツ推進事業 (学校訪問型パラスポーツ体験事業)	<p>子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていくため、区内の全小学校においてパラスポーツ体験教室を実施しました。</p> <p>1 実施校数 40校</p> <p>2 参加者数 3,760人</p>
パラスポーツ推進事業 (障がい者スポーツの場や機会の創出)	<p>障がいのある方を対象に、障がいの状況に合わせて支援方法・使用機器の工夫が可能なライフル射撃の教室を実施しました。</p> <p>1 実施日 1月28日</p> <p>2 参加者数 12人</p>
ひとり親家庭総合支援事業	<p>住宅セーフティネット制度を利用し、東京都住宅供給公社との協働で行う、ひとり親家庭(住宅確保要配慮者)への最大10年間の家賃低廉化事業です。</p> <p>対象住宅に入居するひとり親家庭の家賃の1/2(上限4万円、千円未満切捨)を区から公社へ支払い、ひとり親家庭の家賃負担を軽減しました。</p> <p>1 10～3月補助実績 5戸 1,032,000円</p>
子ども医療費助成事業	<p>子どもの医療費助成について、令和5年4月から高校生相当年齢(18歳を迎えた最初の3月31日まで)まで対象を拡大しました。</p> <p>[拡大対象者の実績]</p> <p>1 受給者 15,715人</p> <p>2 助成額 397,536,814円(件数 148,003件)</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>心身障がい者等の就労促進事業 (重度障害者等就労支援特別事業)</p>	<p>障がい者の就労促進を図るため、民間企業や自営等で働く重度障がい者に対して、通勤の支援(同行援護)を実施しました。</p> <p>1 対象者数(延べ人数) 4人 2 支援事業所数 3事業所</p>
<p>あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業(妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3~4か月児健診事業)</p>	<p>スマイルママ面接(保健師等による妊婦全数面接)をはじめ、産後のこんにちは赤ちゃん訪問、3~4か月児健診、ファーストバースデーサポート(1歳時アンケート)、産後ケア等により、全妊産婦に対し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を実施しました。また、特に支援が必要な妊産婦や家庭には、その人に寄り添った適切なケアを行いました。</p> <p>さらに、経済的支援による育児環境整備として、「こども商品券」や「出産・子育て応援ギフト」の配付等にも取り組みました。</p> <p>1 スマイルママ面接(妊婦全数面接)面接実施及びこども商品券配付人数 2,310人 2 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数 延べ2,126人 3 ファーストバースデーサポート(1歳時アンケート)こども商品券配付人数 1,578人 4 デイサービス型産後ケア利用人数 延べ189人 5 宿泊型産後ケア利用人数 156人 6 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、保健師が訪問した人数 184人</p>
<p>環境保全普及啓発事業</p>	<p>環境分野を中心にSDGsを広く普及啓発するため「あだちSDGsフェアin アリオ西新井」を開催しました。</p> <p>1 参加者 延べ4,162人 2 実施期間 5月27日~5月28日</p>
<p>ユニバーサルデザイン推進事業</p>	<p>1 「足立区ユニバーサルデザイン推進計画(2019年度~2025年度)」に基づき、令和4年度に実施した個別施策について、自己評価及び評価部会による委員評価を行いました。</p> <p>2 上記計画の中間検証を実施し、必要に応じて個別施策の内容や評価指標の変更等を行い、今後の進め方を整理した「足立区ユニバーサルデザイン推進計画中間検証・後期実施計画(令和6年度~7年度)」を策定しました。</p> <p>3 令和5年度も各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しました。</p>
<p>教育政策管理事務 【小学校図書館支援員の派遣】</p>	<p>民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、教員と連携しながら、学校図書館の活用充実に向けた支援を行いました。令和5年度は全体の1/3程度の小学校を対象に派遣日数を年間90日から年間180日に拡充しました。</p> <p>1 実施校 小学校全67校 2 派遣日数拡充校 23校 3 拡充内容 年間90日(概ね週2日)→年間180日(概ね週4日)</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>教育政策管理事務 【学校司書の配置】</p>	<p>中学校全校の図書館に学校司書を1人配置し、図書の整理をはじめ、学校図書館だよりの発行、調べ学習のサポートなどにより、生徒の学習や読書活動の充実に向けた環境づくりに取り組みました。あわせて、司書としての専門性を高めるため、学校図書館スーパーバイザーによる全校への巡回指導や学校司書地区別連絡会を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校司書 35人(中学校35校に配置) 2 学校司書地区別連絡会 4地区で各3回、延べ12回実施
<p>学校ICT推進事業 【ICT支援員派遣】</p>	<p>児童・生徒のICT活用を促進するため、専門的スキルを持ったICT支援員を各校へ派遣し、教員のICT機器活用力の向上とICT機器を有効活用した授業づくりを支援しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施校 小学校全67校、中学校全35校 2 支援回数 1校あたり平均週2.5回 3.5時間/1回(令和6年3月末現在)
<p>学力向上対策推進事業 【多層指導モデル(MIM)】</p>	<p>学習の基礎となる「流暢な読み」の獲得を目指し、全区立小学校1年生各クラスの学習や活動において、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援を行うとともに、教員を対象にMIM研修会を2回実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参加者 第3回73人・第4回81人 2 実施方法 第3回,第4回ともに集合型
<p>学力向上対策推進事業 【そだち指導員配置】</p>	<p>小学校全校に指導員を配置し、3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、つまずきの早期解消を図りました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 そだち指導員 小学校 72人(令和6年3月末現在) 2 そだち指導を卒業した児童 2,585人
<p>学力向上対策推進事業 【AIドリル】</p>	<p>AI機能による個別最適な学びを通して、児童・生徒一人ひとりのつまずきを効果的に解消し、基礎学力の定着を図りました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象 小学1年生～中学3年生 2 1人あたり平均解答数 2,325問 (10～3月合計)
<p>学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】</p>	<p>家庭の事情などにより塾等の学習機会が少ないが、成績上位で学習意欲が高く、将来の夢の実現に向けて難関高校等への進学を目指す、中学3年生を対象にした、難関高校等受験対策講座を民間教育事業者を活用して実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参加生徒数 87人 2 定期講座(土曜日実施) 16回を予定通り実施 3 集中講座(冬季休業期間) 5回を予定通り実施
<p>学力向上対策推進事業 【学力定着指導員配置】</p>	<p>学校経営や児童・生徒の学力向上等教育政策課題の解決に向けた取り組みに関して指導、助言を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力定着指導員 9人(令和6年3月末現在)

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学力向上対策推進事業 【教科指導専門員配置】</p>	<p>児童・生徒の基礎学力定着に不可欠である教員の指導力向上を目的として、経験豊富で教科指導に秀でた専門員が小・中学校を巡回し、指導・助言を行いました。</p> <p>1 教科指導専門員 小学校45人 中学校25人(令和6年3月末現在)</p>
<p>学力向上対策推進事業 【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校校区を単位とした連携校が授業研究や交流活動などに取り組みました。</p> <p>実施校 全小・中学校</p> <p>1 外部講師招聘校数 14校(102校中)</p> <p>2 外部講師招聘グループ数 13グループ(35グループ中)</p> <p>3 外部講師招聘活動延べ回数 22回</p>
<p>学力向上対策推進事業 【英語チャレンジ講座】</p>	<p>中学1年生前期で英語への苦手意識が生じ始めた生徒のつまずきと苦手意識の早期解消を目的として、民間教育事業者を活用した、日本人・外国人講師による補習を行いました。</p> <p>1 参加登録者 431人</p> <p>2 全8回:各校日本人レッスン5回、外国人レッスン3回(50分×2コマ=100分月1回)実施</p> <p>3 実施校数 中学校全35校</p>
<p>学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】</p>	<p>一定レベル以上の英語力があり、かつ英語を学ぶことへの強い興味・関心と、自らの英語力向上への高い意欲を有する中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能5領域(「聞くこと・読むこと・話すこと[やりとり][発表]・書くこと」)を伸ばすための委託事業を実施しました。</p> <p>また、講座終了後には力試しを目的として福島県のブリティッシュヒルズで2泊3日の国内プチ留学体験を実施しました。</p> <p>1 講座参加生徒 86人</p> <p>2 月・水・金曜日の3コースを設定</p> <p>3 各コース31回実施</p> <p>4 国内プチ留学体験参加生徒 69人</p>
<p>学力向上対策推進事業 【英語4技能調査実施】</p>	<p>新学習指導要領において、バランスよく育成することが求められる英語4技能(聞く・読む・話す・書く)を適切に評価し、英語力向上に向けた授業改善に役立てるため、4技能調査を実施しました。</p> <p>1 実施校 中学校全35校</p> <p>2 受検者 中学2年生3,802人</p>
<p>学力向上対策推進事業 【英語教材作成支援システム】</p>	<p>教員が質の高い教材を効率的に作成できるように、NHK「基礎英語」「ラジオ英会話」で使用された対話文や音声を利用して教材を作成するシステムを導入し、授業等で活用しました。</p> <p>1 実施校 中学校全35校</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学教授による中学校授業改善支援(公開研究授業) <ol style="list-style-type: none"> (1)実施日 10月27日、11月10日、11月27日、12月8日 (2)参加教員 16人 2 大学教授による英語教育アドバイザーの育成支援 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施日 12月19日 (2)内容 全体研修、個別指導6回 3 大学教授による小学校若手教員の授業研究会における指導・講評 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施日 1月5日、1月6日 (2)参加者 6人 4 大学教授による区民対象英会話講座【第2クール】 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施日 10月1日、10月8日、10月15日、10月29日、11月5日 (2)受講者 29人、ボランティア学生 延べ22人 5 留学生が中学校を訪問し、中学生と交流する交流学習事業の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施校 3校 (2)実施日 11月22日、12月13日、1月30日 (3)参加者 生徒477人、留学生延べ27人 6 小学生が大学を訪問し留学生たちと交流する明海大学あけみ英語村 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施校 島根小、花畑第一小(計2校) (2)参加者 <ol style="list-style-type: none"> ア 島根小 第4学年 児童81人、留学生17人、教職学生43人 イ 花畑第一小 第6学年 児童56人、留学生17人、教職学生43人 7 日本語指導のための教員研修 <ol style="list-style-type: none"> (1)実施日 11月24日 (2)参加者 10人 8 英語マスター講座修了生を対象としたスピーチ・プレゼンコンテスト <ol style="list-style-type: none"> 参加者 9人
<p>学校の指導事務【授業目的 公衆送信補償金制度】</p>	<p>授業目的公衆送信補償金制度の実施に伴い、ICTを活用した教育を推進するため、その費用を支出しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象 区立小・中学校 全校児童・生徒
<p>学校の指導事務 【日本語適応指導講師】</p>	<p>外国籍等児童・生徒への対応のため、主に小学校へ日本語適応指導講師を派遣し、日本語の習得を支援しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度指導実績 186人(令和6年3月末現在)
<p>学校の指導事務 【あだち日本語学習ルーム】</p>	<p>外国籍等の中学生への対応のため、保木間小学校内と第十二中学校、第六中学校内の「あだち日本語学習ルーム(通級)」において、日本語の習得を支援しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度指導実績 62人(令和6年3月末現在)

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学校教育充実事務 【よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査事業】</p>	<p>よりよい学校生活と友達づくりのために、学級集団の状況に関する児童・生徒への実態調査をWEB上で行い、調査結果から児童・生徒の潜在的な不満・不安を把握し、課題に速やかに対応するよう努めました。(下半期は年度全2回のうち1回を実施)</p> <p>1 実施校 全小・中学校(小学校67校、中学校35校) 2 実施対象 小学3年生から中学3年生まで</p>
<p>学校教育充実事務 【生命(いのち)の安全教育事業】</p>	<p>令和4年度にモデル実施した、中学生段階における「性犯罪や不幸な妊娠」の回避をゴールに、小学校低学年から「プライベートゾーン」や「他者との良好な関係と適度な距離感」などを発達段階に応じて学んでいく、生命(いのち)の安全教育を、令和5年度は全ての小中学校で実施しました。</p> <p>1 対象 原則として、小学校2・5年生、中学校2年生</p>
<p>学校の指導事務 【社会科副読本「わたしたちの足立」作成委託】</p>	<p>小学校3年生の社会科で足立区について学ぶ際に使用する副読本「わたしたちの足立」に、区の歴史や伝統に関する項目を盛り込む改訂を行いました。</p> <p>1 区立小学校3年生</p>
<p>発達障がい児支援事業 【相談支援】</p>	<p>発達に心配のある児童の保護者や保育者に対して、特性に応じた対応の助言に努めました。</p> <p>1 相談しやすい窓口 (1)相談受理件数 774件 (2)保健センターの子ども相談で面談した件数 743件 2 保育所等への専門職派遣回数 (1)発達支援児対象の巡回相談 173回 (2)保育所等からの依頼に基づく専門職派遣 111回</p>
<p>発達障がい児支援事業 【医療的ケア児支援】</p>	<p>医療的ケア児支援において、区立保育園では指定園を3園から5園へ拡大しました。学校では、昨年度の試行実施の検証から、訪問看護事業者委託による新たな方式を増やしました。</p> <p>1 区立保育園 5園(令和5年4月から2園拡大) 2 区立小学校 3校 (1)常駐方式1校(認定特定行為業務従事者が校内常駐) (2)巡回方式1校(区立保育園看護師が学校へ巡回訪問) (3)訪問看護事業者委託方式1校(訪問看護事業者に委託し学校へ巡回訪問)</p>
<p>教育相談事業 (登校サポーター派遣事業)</p>	<p>各小中学校における不登校児童・生徒への取り組みを強化するため、登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室登校の支援を行いました。</p> <p>1 登校サポーター(下半期新規) 10人 2 対象児童・生徒(下半期新規) お迎え支援 20人 別室登校支援 155人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>教育相談事業 (家庭学習支援事業)</p>	<p>家庭学習支援事業の対象者を中学生にも拡大し、不登校児童・生徒の家庭において、寄り添った学習支援を行いました。</p> <p>1 小学生利用(下半期新規) 7人 2 中学生利用(下半期新規) 6人</p>
<p>小学校要保護・準要保護児童就学援助事業 中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業</p>	<p>燃料・食料品をはじめとする物価高騰に伴い、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者を支援するため、就学援助対象者の拡充を行いました。</p> <p>【算定倍率の見直しによる認定者】</p> <p>1 小学校 554人 2 中学校 306人</p>
<p>育英資金事業</p>	<p>1 育英資金緊急対策(新型コロナウイルス感染症関連等)で「返済猶予」を実施しました。 ※ 募集期間:4月1日～12月15日 (1)返済猶予 2人(延べ66人) 2 奨学金返済支援助成(令和5年度分)の募集を行い、利用者を決定しました。 ※ 募集期間:9月1日～12月15日</p> <p>(1)応募人数 ア 高校分 7人 イ 大学分 75人 (2)採用人数 ア 高校分 6人 イ 大学分 67人</p> <p>3 給付型奨学金(令和6年度奨学生)の募集を行い、利用者を決定しました。 ※ 募集期間:7月28日～9月22日</p> <p>(1)応募人数 206人 (2)採用人数 48人</p> <p>4 就学援助の準要保護世帯として認定されており、高等学校等へ進学が決定した中学校3年生の保護者へ、高等学校等入学準備助成金を支給しました。 支給人数 1,363人</p>
<p>小・中学校給食業務運営事業 【区立小・中学校の給食費無償化】</p>	<p>子育て支援策の一環として、区立中学校に続き、区立小学校においても令和5年10月から給食費無償化を実施しました。</p> <p>1 対象者数 (1)小学校 29,745人(令和5年10月1日現在) (2)中学校 13,586人(令和5年4月7日現在) ※ 夜間学級の生徒を含む。</p> <p>2 対象期間 (1)小学校 令和5年10月から令和6年3月まで (2)中学校 令和5年4月から令和6年3月まで</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】</p>	<p>1 給食メニューコンクール 区内の小・中学生を対象に、夏休み期間を利用して、テーマに沿った給食メニューを考えてもらうことで、給食に対する意識を高め、栄養バランスの大切さを学びます。さらに、自ら調理することの大変さから、作り手への感謝の気持ちも育みます。</p> <p>(1)令和5年度テーマ 「足立の野菜収穫量第4位【ダイコン】や第5位【ブロッコリー】を使ったメニュー」 応募総数 小学校4,658作品 中学校3,352作品 計8,010作品</p> <p>2 もりもり給食ウィーク 児童・生徒の食に関する意識や、食べる意欲の向上を図るため、小中学校全校で普段より給食の時間の確保や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。</p> <p>(1)実施期間 1月22日～26日</p>
<p>自然教室事業</p>	<p>小学5・6年生と中学1年生を対象に、自然や地域文化に親しみ、様々な体験をする自然教室を2泊3日で実施しました。</p> <p>1 鋸南自然教室(小学5年生) 25校実施 2 日光自然教室(小学6年生) 22校実施 3 魚沼自然教室(中学1年生) 4校実施</p>
<p>体験学習推進事業</p>	<p>小・中学生や未就学児に向けて、大学体験事業や日本の伝統文化に触れる事業など、学習意欲向上を図る体験活動を実施しました。</p> <p>1 のびのびプレイデイ(未就学児) 11月18日 140人 2 enjoy夢の体験教室(小学生) 12月3日 64人 3 あだち子ども将棋大会(小学生) 1月27日 170人 4 0からEnglish(小学生) 2月12日 46人 5 あだち子ども百人一首大会(小・中学生) 3月2日 (小)192人 (中)104人 6 音楽教育支援活動(未就学児・小・中学生) 延べ70か所 10,742人(年間)</p>
<p>青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業</p>	<p>4～7月に行われたジュニアリーダー研修会を修了した、区内在学、在住の小学5年生を対象に、宿泊キャンプを実施しました。</p> <p>1 参加者 65人 2 実施期間 11月3日～5日 2泊3日</p>
<p>放課後子ども教室推進事業</p>	<p>地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。</p> <p>1 実施校 小学校67校 2 実施日数 延べ5,474日(時期及び期間は各校による。) 3 参加人数 延べ235,478人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>幼児教育推進事業・家庭教育推進事務</p>	<p>1 幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、区内保育従事者、小学校教員を対象とした研修を実施しました。 (1)実施回数 47回 (2)参加者 延べ1,919人</p> <p>2 幼保小連携活動 (1)体験給食 110園の就学前教育施設(区立:19/私立:91)で実施しました。 (2)接続期教育研修 教員・保育者向けの接続期教育研修にて小学校、私立園及び区立園それぞれの実践事例を発表し、架け橋期の充実を図りました。</p> <p>3 家庭教育の推進 「早寝・早起き・朝ごはん」を推進するとともに、保育園、幼稚園等の保護者の子育て学習、交流等の仲間づくり活動の支援や、毎月の家族ふれあいの日(ふれあい親子入浴・ふれあい親子ボウリング等)の取り組みを行うことで、家庭教育の充実を図りました。 (1)「早寝・早起き・朝ごはん」カレンダー配布(年間) 126園(区立保育園・こども園、私立保育園、私立幼稚園、認証保育園) (2)子育て仲間づくり活動(年間) 参加団体 13団体 参加者 2,473人 (3)家族ふれあいの日(年間) 利用者 延べ 72,480人</p>
<p>就学前教育・保育施設の質の維持・向上</p>	<p>1 区内就学前教育・保育施設を対象に、指導検査及び巡回訪問を実施しました。 (1)指導検査 実施施設数 51か所 実施期間 10月3日～12月13日 (2)巡回訪問 実施施設数 424か所 実施期間 10月2日～3月21日</p> <p>2 保育士確保・定着対策事業を実施しました。 (1)保育士等住居借上げ支援事業補助金 保育事業者が保育士等の職員用宿舎として住居を借上げた場合に、借上げに要した費用の一部を補助しました。(712人) (2)保育士奨学金返済支援事業補助金 区内の保育施設等に勤務する常勤保育士を対象に、保育士養成施設等の就学・修業時に利用した奨学金について、返済に要した費用の一部(補助限度額10万円/年度)を補助しました。(187人) (3)保育従事者永年勤続褒賞 成績優秀な永年勤続者(保育士5年・10年、家庭的保育者10年・20年)に対し褒賞を行い、保育従事者の意欲向上、保育事業に対する社会的評価の向上に努めました。 【褒賞対象者】 保育士 5年96人 10年30人 家庭的保育者 10年 8人 20年 2人</p>
<p>養育困難改善事業(児童虐待対策等)</p>	<p>要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。</p> <p>1 要保護児童対策地域協議会(地区連絡会議) 出席者431人(うち民生・児童委員95人)</p> <p>2 子育て交流講座(完璧な親なんていない) 参加者 8人</p> <p>3 イライラしない子育て講座 参加者 59人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 (全幼稚園児を対象とする給食費無償化)	低所得または多子世帯に支給している月額上限4,500円の給食費補助について、補助対象を全園児に拡充し、補助額を給食費無償化相当の月額上限7,500円まで拡充しました。 1 支給人数 5,881人(令和6年3月末現在)
私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 (2歳児補助金の拡充)	満3歳児クラスに在籍し、3歳の誕生日を迎えていない2歳児の補助について、現状の月額3,500円から月額33,000円に拡充しました。 1 支給人数 340人(令和6年3月末現在)
認証保育所等利用者助成事業 (ベビーシッター利用支援事業 (一時預かり利用支援))	一時的にベビーシッターによる保育を必要とする保護者の経済的な負担の軽減を図り、子育てを支援するとともに、児童福祉の充実を図るため、利用に係る料金の一部を補助しました。 1 利用人数 延べ1,345人 2 支給金額 34,467,788円
認証保育所等利用者助成事業 (ベビーシッター利用支援事業 (待機児童利用支援))	待機児童解消のため、ベビーシッター利用に係る料金の一部を補助しました。 1 利用人数 8人 2 支給金額 477,349円
私立幼稚園助成費用負担事務、公立保育園の管理運営事務、区立認定こども園管理運営事業、公立保育園の管理運営委託事業、区立認可外保育室の管理運営委託事業、私立保育園の運営費助成事業、地域型保育事業、家庭的保育事業、認証保育所運営経費助成事業、企業主導型保育事業 (送迎バス等安全対策支援事業)	園児置き去り事故を踏まえた緊急対策として実施しました。 1 義務化される送迎バス等への安全装置の設置費用補助 実施園 46か所 2 その他事故防止(幼児等への見守りタグGPS等の安全装置の導入経費、午睡中の事故防止(ベビーセンサー等の設備や機器の導入経費)) 実施園 148か所

令和5年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>子育て支援推進事業、私立幼稚園助成費用負担事務、公立保育園の管理運営事務、公立保育園の管理運営委託事業、区立認可外保育室の管理運営委託事業、私立保育園の運営費助成事業、認証保育所運営経費助成事業、企業主導型保育事業（あだちっ子歯科健診委託事業）</p>	<p>4歳（年少児）から6歳（年長児）の子どもを対象に、「あだちっ子歯科健診」を実施しました。歯科健診事業の拡充に伴い、健診委託料を増額しました（子ども一人当たりの健診料単価601円→750円）。</p> <p>【実施園および園数】 私立幼稚園50園、公立保育園30園、公設民営認可保育園13園、公設民営認可外保育施設2園、私立認可保育園113園、認証保育所12施設、認可外保育施設4施設 未通園児対象730人</p>
<p>学童保育室運営事業</p>	<p>学童保育室整備計画の見直し及び令和6年4月に開設する学童保育室の開設準備を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 区内33地区における学童保育室ニーズの最新動向を踏まえ「足立区学童保育室整備計画」を令和5年度版として見直しました。 2 令和6年4月開設に向けて、関原地区に誘致した民設学童保育室1室の開設準備を進めました。

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
防犯活動支援事務 (防犯対策品購入費用助成)	<p>防犯対策品を購入・設置した区民に対し、対象品目44種の購入・設置費を助成しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請件数 3,513件 2 実施期間 11月1日～3月15日
防犯活動支援事務 (客引き行為等対策)	<p>客引き行為等を防止するため、毎日午後6時から午前0時までの間、巡回警備委託を実施しました。</p>
防犯活動支援事務 (防犯パトロール)	<p>刑法犯認知件数のさらなる減少や区民の体感治安の向上に資する「見せる防犯」を強化するため、365日24時間体制で青色パトによる区内防犯パトロールを実施しました。</p>
防犯活動支援事務 (自転車盗対策)	<p>自転車盗対策として、以下の事業を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 被害が多発する16～18歳への自転車盗対策として、若年層の利用が多いマクドナルドと連携し、9校ある区内都立高校に通う高校生を対象としたキャンペーンを実施した。 2 区内各警察署から提供される前日の自転車盗難発生場所の情報をもとに、青パト防犯パトロールによる鍵かけの広報活動を実施した。 3 区内各警察署と連携し、盗難多発地域における「警告札」の取付を推進した。
防犯活動支援事務 (特殊詐欺対策)	<p>特殊詐欺対策として、以下の事業を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自動通話録音機を212台無償貸与した。 2 無人ATMコーナーに携帯電話抑止装置を設置した。 3 防災行政無線等の音声に有名声優を起用し、注意喚起を実施した。 4 特殊詐欺の増加に対する緊急対策として、区内4警察署から管轄内のコンビニエンスストアに対し、電子マネーカード購入者へ配布する特殊詐欺の注意喚起が記載された封筒を配付した。
ジェネリック医薬品普及事業	<p>ジェネリック医薬品に替えた場合の差額をお知らせする通知を令和5年10月と令和6年2月の2回送付しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ジェネリック医薬品差額通知送付経費728千円

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業 (LGBTに関する意識啓発事業)	令和6年1月から3月までオンラインによる区内企業向けLGBT講座を実施しました。 1 申込企業数 14社 2 申込受講者数 56人
男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業 (配偶者暴力相談支援センターの設置)	機能として設置する配偶者暴力相談支援センターにおいて、被害者支援(相談、証明書発行など)を行いました。 1 相談件数 1,119件(10月～3月) 2 証明書発行件数 68件(10月～3月)
孤立ゼロプロジェクト推進事業	地域における見守り活動を推進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するための取組みを実施しました。 1 高齢者実態調査 (1)調査実施団体数 23団体 (2)調査実施世帯数 1,440世帯 (3)地域社会や支援につながった世帯数 149世帯 2 わがまちの孤立ゼロプロジェクト(自主的な見守り活動) (1)登録団体数 110団体 (令和6年3月末現在。下半期:新規登録1団体、辞退0団体)
介護人材の確保・定着事業 (介護職員資格取得助成)	介護事業所の人材確保及び人材育成を支援するため、介護職員の初任者研修及び実務者研修にかかる費用を助成しました。 1 初任者研修 (1)受講者数 44人 (2)助成額 2,539,000円 2 実務者研修 (1)受講者数 65人 (2)助成額 5,788,000円
介護人材の確保・定着事業 (介護人材雇用創出事業)	介護の仕事に興味がある未経験者と介護事業所をつなぐマッチング事業を行いました。 1 介護事業所へ派遣した人数 26人 2 派遣から介護事業所の直接雇用に移行した人数 14人

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
介護予防事業	<p>高齢者の健康寿命の延伸を図るため、区内全域で様々な介護予防事業に取り組みました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はつらつ教室(教室型) 元気な高齢者向けに室内で運動・口腔・栄養などのフレイル予防について学ぶことができる教室を開催しました。 【会場:16か所 回数:171回 参加者:185人】 2 はつらつ教室(プール型) 水中ウォーキングをメインとした健康体力づくりなどの教室(1クール=全8回実施)を開催しました。 【会場:3か所 回数:3クール 参加者:49人】 3 パークで筋トレ 専門指導員の指導のもと、公園や広場を利用して、安全・気軽に健康体力づくりができる教室を開催しました。 【会場:38か所 回数:435回 参加者:延べ13,367人】 4 ウォーキング教室 歩き方の基礎を学んだり、区内外のコースを気軽に歩きながら健康体力の維持・向上を目指す教室を開催しました。 【コース:13コース 回数:35回 参加者:480人】 5 はじめてのフレイル予防教室 介護予防チェックリストの結果、何らかの支援が必要と判定された方に対して、体力測定、筋力アップ、口腔・栄養指導などの講座(1クール=全12回実施)を開催しました。 【会場:25か所 回数:28クール 参加者:284人】 6 みんなで元気アップ教室 自主グループ立上げを目的とした教室(1クール=全10回)を開催しました。 【会場:26か所 回数:28クール 参加者:280人】 7 元気アップサポーター養成研修 グループ立ち上げや運営に興味がある方向けに、グループ活動継続のコツを学ぶ教室(1クール=全8回)を開催しました。 【会場:5か所 回数:5クール 参加者:56人】 8 体力測定会 自分の健康状態を気軽に知ることを目的に、自主的な介護予防活動のチェックができる測定会を実施しました。 【会場:15か所 回数:65回 参加者:延べ275人】 9 Zoomでオンライン体操教室、事前説明会 猛暑、感染症等で集合できない場合でも、自宅でも介護予防に取り組めるようZoomによる体操教室を開催しました。また、Zoomが苦手な方向けの事前説明会を開催しました。 (1) Zoom体操 回数:24回 参加者数:延べ233人 (2) 事前説明会 会場:12か所 回数:24回 参加者数:延べ151人 10 はじめてのスマホ教室(基礎・体験、1~3月は9(2)事前説明会と統合) スマートフォンの操作が苦手な方に対して、Zoomでオンライン体操教室への参加につながるよう、初心者向けのスマホ教室を2コース開催しました。 (1) 基礎コース 会場:8か所 回数:9回 参加者数:延べ149人 (2) 体験コース 会場:5か所 回数:6回 参加者数:延べ91人

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>心身障がい者等の就労促進事業 (介護・障がいのしごと相談・面接会)</p>	<p>介護・障がいのしごと相談・面接会の会場で障がい福祉サービス等の仕事に興味がある求職者を対象に、相談・面接会をハローワークと共催で実施しました。</p> <p>1 第1回 (1)実施日時 令和5年11月15日 午前11時から午後2時まで (2)会場 シアター1010ギャラリー (3)出展事業者数 5事業者 (4)ブース来場者 20人</p> <p>2 第2回 (1)実施日時 令和6年1月20日 午前11時から午後2時まで (2)会場 シアター1010ギャラリー (3)出展事業者数 5事業者 (4)ブース来場者 16人</p>
<p>食べてフレイル予防事業 【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施】</p>	<p>通いの場(住区センター等)23会場において、高齢者に対して栄養講座を実施しました。</p> <p>※ 住区センター等23会場(青井、綾瀬、入谷、梅島、栗原北、弘道、江北コミュニティセンター、鹿浜、千住あずま、千住本町、千住柳町、中央本町、東和、舎人、西新井栄町、西伊興、花保、東伊興、平野、保塚、南花畑、本木関原、鹿浜いきいき館)</p> <p>1 栄養講座 22回 2 参加者 652人</p>
<p>生活困窮者自立支援事業</p>	<p>生活に困っている方からの様々な相談をお受けし、一緒に解決方法を探しました。また、複数の相談を1か所でお受けするために、弁護士等の専門家を招いた出張総合相談会を開催しました。</p> <p>1 くらしとしごとの相談センター相談受付件数 2,508件(電話対応を含む。)</p> <p>2 出張総合相談会 (1)開催日数 17日 (2)相談受付件数 268件</p> <p>3 就労に向けた準備を整えることを目的とした就労準備支援(委託) 利用者 55人</p> <p>4 主に中学生を対象に、安心して過ごせる居場所の提供とマンツーマンによる学習支援(委託) (1)施設数 6か所(拠点施設4か所、ランチ(分室)2か所) (2)登録者 361人</p>
<p>がん検診事業 【ウィッグ購入費用等助成】</p>	<p>がんの治療による外見(アピアランス)の変化の悩みを軽減させ、就労継続や社会参加等を促進するため、がん患者の方にウィッグや胸部補整具等の購入費用の助成を実施しました。</p> <p>1 助成件数合計 117件(令和6年3月末現在) (1)ウィッグ 102件 (2)胸部補整具 15件</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>データヘルス推進事業 【「成長の記録」作成委託】</p>	<p>データヘルス推進課が集約している健康データを活用して、出生時から年長までの成長記録をまとめたリーフレット「あだちっ子の成長の記録」を作成し、配付しました。</p> <p>1 配付人数 446人 ※ 令和6年3月に、公設民営保育園を除く区立保育園・区立認定こども園全園（30園）を卒園する児童のうち、配付を希望した方</p> <p>2 配付時期 令和6年3月21日</p>
<p>歯科保健活動事業 【6歳児フッ化物塗布事業】</p>	<p>永久歯のむし歯予防のため、6歳児を対象に指定歯科医療機関で「フッ化物塗布（無料）」を実施しました。</p> <p>1 実績 582人 2 実施期間 令和5年8月23日～令和6年3月30日</p>
<p>健康あだち21推進事業 (糖尿病対策)</p>	<p>1 あだちベジタベライフ協力店新規開拓及び掲示物メンテナンス委託の実施 【新規開拓】130店舗 【掲示物メンテナンス】190店舗</p> <p>2 第9回子どもの健康・生活実態調査の実施(小1) 【有効回答】3,460人</p> <p>3 健康経営説明・体験会の実施 【参加者】51人</p> <p>4 元気な職場づくり応援事業(健康経営) (1)支援期間の延長決定【5事業所】 (2)新規支援事業所の選定【3事業所】</p> <p>5 11月糖尿病月間 (1)テーマ 「小さな一歩が未来を変える！」</p> <p>(2)主な内容 主な対象を30歳～40歳代の男性とし、自分の身体の状態やリスクについて「知る」機会を提供し、予防として食生活の改善や身体を動かすなどの「行動」を起こすきっかけをつくることで、糖尿病に対する啓発を行いました。</p> <p>ア 自分の身体を知るための各種測定事業 (ア)推定野菜摂取量や体組成計、血糖測定(ヘモグロビンA1c値)等の実施 【参加者】延べ1,144人 (イ)薬局(13か所の実施薬局)におけるヘモグロビンA1c測定 【参加者】18人</p> <p>イ プレゼント企画「ベジ×運動で健康に！」 従来の「ベジタベ」に加え、糖尿病予防としての「食生活改善」や「運動」に取り組んでもらうきっかけ作りを目的に実施。食生活または運動に関する取り組み後に応募していただき、抽選で健康グッズや「野菜をおいしく食べるセット」等をプレゼント。 【応募数】1,261人 【当選者】:43人</p> <p>ウ スポーツ振興課と連携し、「あだちウォーキングチャレンジ」の企画と糖尿病月間の取り組みを相互に紹介し、運動習慣の定着を推進。</p> <p>エ スーパーやコンビニでポスターやPRポップの掲示。</p> <p>オ 区の健診事業や「糖尿病危険度チェック(メディカル指南車)」の紹介。</p> <p>6 食習慣調査の実施:20歳～60歳未満1,000人に調査票を郵送 【回答者】433人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>こころといのちの相談支援事業</p>	<p>1 ゲートキーパー研修の実施(10月～3月) (1)ゲートキーパー研修(初級) 【対象者】窓口業務委託職員 【参加者】延べ37人 (2)ゲートキーパー研修(中級) 【対象者】区職員、民生委員 【参加者】延べ137人 (3)ゲートキーパー研修(上級) 【対象者】区職員、民生委員、関係機関職員等 【参加者】延べ67人 2 「SOSの出し方教育」の実施(10月～3月) (1)小・中学校 教員または保健師による授業実施 【教員実施校】15校 【参加者】計2,115人 【保健師実施校】7校 【参加者】計1,051人 (2)高等学校 保健師による授業実施のみ 【保健師実施校】1校 【参加者】計466人 3 インターネット・ゲートキーパー事業の実施(10月～3月) 【広告表示回数】50,113回 【広告クリック数】4,588回 【相談者】55人</p>
<p>感染症の予防・患者医療費公費負担事業(タブレット端末レンタル経費)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症患者管理システムに使用するタブレット端末のレンタル ※ 令和4年9月から実施</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>エネルギー対策の推進 【温室効果ガス排出削減】</p>	<p>省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい低炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。</p> <p><補助件数></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 太陽光発電システム設置費補助金 交付件数 268件 金額 57,533,000円 2 電気自動車等購入費補助金 交付件数 385件 金額 38,340,000円 3 集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金 交付件数 81件 金額 17,781,000円 4 蓄電池設置費補助金 交付件数 372件 金額 18,600,000円 5 省エネリフォーム補助金 交付件数 240件 金額 11,902,000円 6 ZEH・東京ゼロエミ住宅補助金 交付件数 20件 金額 6,000,000円 7 再エネ100電力導入サポートプラン協力金 交付件数 300件 金額 6,000,000円 8 家庭用燃料電池システム設置費補助金 交付件数 40件 金額 2,000,000円 9 戸建住宅向け電気自動車等用充電設備設置費補助金 交付件数 29件 金額 725,000円 10 節湯型シャワーヘッド購入費補助金 交付件数 219件 金額 657,000円 11 雨水タンク設置費補助金 交付件数 6件 金額 71,000円 12 低公害車買換え支援事業利子補給等 交付件数 0件 金額 0円 13 気候変動適応対策エアコン購入費補助金 交付件数 262件 金額 17,811,000円
<p>ごみの減量・資源化の推進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全対策を十分に行い、資源の行政回収を安定的に継続しました。 行政回収量17,989t(前年度比539t減少) 2 ごみの減量に向けて、生ごみ処理機・コンポスト化容器への購入費補助を行いました。 (1)交付決定件数 116件 (2)金額 1,521,900円 3 くらしフェスタに出展して、区民のリサイクルの意識啓発を図りました。 (1)参加者 約700人 (2)開催日 10月21日 (3)出展内容 冷蔵庫整理術を紹介したパネル展示を行いました。 また、フードドライブおよび廃食油の回収を実施しました。

令和5年度下半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動</p> <p>【美化推進事業、ごみ屋敷、不法投棄、落書き、放置自転車対策】</p>	<p>【美化推進事業】 10、11月に町会・自治会、事業所、幼稚園・保育園・こども園、学校等が清掃活動を行う「秋のごみゼロ地域清掃活動」を実施しました。 1 参加者 29,487人 2 参加団体数 782団体</p> <p>【ごみ屋敷対策】 樹木等含む70件(10月～3月)の相談を受け、78件(継続対応分を含む)を解決しました。</p> <p>【不法投棄対策】 10月～3月の不法投棄処理個数は3,374個(前年同時期比367個、約10%減)、民有地の不法投棄は28件の対応・撤去を行いました。また、令和6年3月末現在、5,068人の方が不法投棄通報協力員として登録しています。</p> <p>【落書き対策】 通報・発見件数71件(10月～3月)に対し、70件の消去対応を行いました。</p> <p>【放置自転車対策】 区内4か所の移送所と9か所の自転車駐車場で「不用自転車の無料引き取り事業」を実施し、3,472台の持ち込みがありました。</p>
<p>小・中学校要保護・準要保護児童・生徒就学援助事業</p>	<p>就学援助の認定基準額を引き上げたことで、より多くの世帯へ就学援助の支給を行いました。</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
防災管理事務 災害備蓄の管理運営事業 【簡易トイレの啓発強化及び備蓄増強】	家庭における簡易トイレの備蓄の啓発のため、防災講演会、普及啓発イベントや避難所運営訓練等で簡易トイレの配付を行いました。また、東京都の新たな被害想定から必要数を算出し、震災、水害問わず活用できる簡易トイレの増備蓄を実施しました。 1 配付数 27,300セット(1人1日あたり5回分を1セット) 2 増備蓄数 366箱(1箱400回分入り)
防災管理事務 【普及啓発イベント】	イトーヨーカ堂アリオ西新井での「あだち防災フェア2024」では、区民の方を対象に西新井消防署・消防団と連携し、初期消火、応急手当、AR体験、地震体験車等の様々な体験を通じて、防災意識の向上に努めました。 1 来場者 1,159人 2 実施期間 3月1日～3月10日
防災管理事務 【コミュニティタイムライン策定支援の強化】	住区まつり(3か所)にて、コミュニティタイムラインのクイズ参加者へ防災グッズを配付し、普及啓発活動を実施しました。 1 参加者 528人(千住柳町住区センター210人、江南住区センター165人、本木関原住区センター153人) 2 実施期間 10月22日～10月29日
区民防災力向上推進事業 防災訓練実施事業 災害備蓄の管理運営事業 【充電式チェーンソー購入】	区民レスキュー隊、区民事務所、第一次避難所、拠点災害備蓄倉庫に配備しているエンジン式チェーンソーを充電式チェーンソーへ入れ替えました。 1 区民レスキュー隊 140台 2 区民事務所 17台 3 第一次避難所、拠点災害備蓄倉庫 124台
災害備蓄の管理運営事業 【避難所備蓄用エアーマットの増配備】	避難所生活が長期化した際の避難者の健康面への影響を考慮し、現行のマットからエアーマットへ入れ替えました。 1 増配備数 60,000枚(総配備数 120,000枚)
災害備蓄の管理運営事業 【災害用エアータント等購入】	災害時に3か所の地域内輸送拠点に設置し、天候に関わらず支援物資の一時置き場所として活用するため購入をしました。 1 エアータント 9張 2 エアータント付属品類一式

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>販路拡大支援事業(区内産業・製品のPR)</p>	<p>【国内・海外販路拡大支援】 区内事業者の販路拡大支援の一環で、展示会やテストマーケティングへの出展、個別商談支援を行いました。</p> <p>1 国内販路 (1)個別商談及び商談代行(10社):11月～3月 (2)ペータ有楽町でのテストマーケティング(10社):10月1日～10月14日</p> <p>2 海外販路 (1)上海ファッションウィークへの出展(5社):10月8日～10月12日 (2)香港でのテストマーケティング(4社):11月15日～12月14日</p> <p>【相談業務強化による支援】 事業者なんでも相談員とウェブ活用アドバイザーを令和4年度から設置しました。</p> <p>1 相談対応数 (1)事業者なんでも相談員 160件 (2)ウェブ活用アドバイザー 84件</p> <p>【ECモール出展支援】 ECモールへの出展に向けた伴走型支援を実施しました。</p> <p>1 支援事業者 6社 2 支援期間 11月～3月</p>
<p>中小企業融資事業</p>	<p>区内事業者が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、融資のあっせんを行うとともに、経費負担の軽減として利子補給および信用保証料の、全部または一部補助を行いました。</p> <p>また、8月1日からは、区の緊急経営資金の返済に苦慮する区内事業者のため、新たに信用保証料補助や据え置き期間を設定した特別借換えの制度を実施しました。</p> <p>【下半期実績】</p> <p>1 あっせん件数 2,203件(うち特別借換 384件) 2 あっせん金額 18,410,350千円(うち特別借換 4,153,110千円)</p>
<p>創業支援事業 【産学金公ネットワークによる起業・創業支援】</p>	<p>創業者の増加や地元定着を図るため、各種セミナーや補助金、創業支援施設の運営等による支援を行いました。</p> <p>1 起業家支援塾 (1)ステップアッププログラム 実施日 10月17日～2月20日の第3木曜日 受講者 8人 (2)入門編 実施日 12月9日 受講者 31人 (3)実践編 実施日 1月13日～3月2日の毎週土曜日 受講者 27人</p> <p>2 創業支援施設入居状況(令和6年3月末現在) (1)「かがやき」10室中4室 (2)「かけはし」14室中10室・12ブース中3ブース</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>就労支援・雇用安定化事業 【区内企業の人材確保支援等】</p>	<p>区内企業向け支援や助成、求職者向けの就労支援を行いました。 〈実施期間:10月～3月〉</p> <p>【区内中小企業人材確保支援事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 シニア人材登録者数 1人（累計111人） 2 シニア人材登録企業数 0社（累計132社） 3 シニア人材マッチング成約数 41件（年間合計64件） <p>【産業技術・経営研修会助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 130件（年間合計203件） <p>【就業規則作成助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 10件（年間合計21件） <p>【マンスリー就職面接会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施回数 6回（年間合計12回）
<p>ものづくり支援事業 (小規模事業者経営改善補助金)</p>	<p>資材高騰、燃料費高騰など、厳しい経営状況の中でも経営改善を図る意欲的な小規模事業者に対し、補助金を交付しました。(補助上限 2,000千円、補助率 2/3)</p> <p>【下半期実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交付件数 350件 2 補助交付額 450,982千円
<p>自然環境・生物多様性の理解促進事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 区内の身近な場所に住む生きものや植物等を調査・観察し、生物多様性への理解を深める機会を提供しました。 <ol style="list-style-type: none"> (1)あらかわボートクルーズ <ul style="list-style-type: none"> ア 参加者 190人 イ 実施日 10月21日、10月22日 ウ 会場 新田リバーステーション エ 対象 小学生以上の方(小学生は保護者同伴) (2)野鳥観察会 <ul style="list-style-type: none"> ア 参加者 32人 イ 実施日 12月3日 ウ 会場 都立舎人公園 エ 対象 小学3年生以上の方(小学生は保護者同伴) 2 小学生とその保護者を対象に、区内で難しい環境活動の機会を提供し、友好自治体(栃木県鹿沼市)との交流を深める環境学習ツアー「わくわく植樹体験in鹿沼」を実施しました。 <ol style="list-style-type: none"> (1)参加者 17組38人 (2)実施日 11月19日(日帰り)

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
水害対策事業 【防災対策】	<ol style="list-style-type: none">1 災害時の情報を迅速に収集、共有するため、高性能カメラを搭載した機種など計3機のドローンのほか、ドローンで撮影した映像を本庁舎の災害対策本部に中継するための設備を導入しました。2 京成本線荒川橋梁部における水防活動の効率化と確実な越水対策を行うため、堤防上に設置する新たな止水板を導入しました。3 建物の浸水被害を防止、軽減を図るため、建物の出入口に止水板を設置する工事の費用の一部を助成しました。 助成件数 1件

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
交通環境の改善事業 【バス・自転車走行環境の整備】	1 入谷・鹿浜地区で令和6年6月より開始する「デマンドタクシー実証実験」について、制度設計や事業者募集など事業開始に向けた準備を行いました。 2 自転車走行環境を整備しました。 自転車ナビマーク等 5,250m 3 自転車ヘルメット購入費補助 10月から3月までで、5,076件の補助を行いました。(令和5年度では14,853件)
道路台帳整備事業 【公共基準点亡失調査】	足立区が管理する公共基準点の亡失調査を実施しました。 1 実施期間 令和5年9月1日～令和6年2月29日 2 調査点数 1,204点
屋外広告物事務 【違反広告物除却事業】	区民との協働などによる違反広告物の除却作業を実施しました。 1 違反広告物除却総件数 8,100件 (1)違反広告物除却協力員による除却 1,597件 (2)委託業者による除却 5,851件 (3)その他 652件 2 違反広告物除却協力員登録者 504人
西部地区公園・親水施設等の維持管理事業 【公園樹木維持管理指針の改定】	1 公園樹木維持管理指針改定案(取り組み方針編)について、パブリックコメントを実施しました。 (1)実施期間 10月2日～11月1日 (2)意見提出数(件数) 2人、1団体(11件) 2 公園樹木維持管理指針改定検討委員会を2回開催しました。 (1)検討委員会メンバー ア 庁内委員 6人 イ 庁外アドバイザー 3人 (2)開催日程 ア 第3回 1月22日 イ 第4回 2月9日 3 公園樹木維持管理指針を3月に改定しました。
公園等の整備事業	1 総合スポーツセンター公園スペシャルクライフコート南側遊具広場が、インクルーシブ遊具(障がいのある子もない子も一緒に遊べる遊具)を配置した「ハッピーひろば」に生まれ変わりました。 2 辰沼公園に適正配置計画に基づきボール遊びコーナーを設置しました。
民間緑化推進助成事業	保存樹木・樹林の新規指定、緑化助成制度のご案内 1 保存樹木を新規に指定しました。 (1)保存樹木新規指定 4本 2 窓口にて緑化助成制度のご案内をしました。 (1)制度案内 47件 (2)助成申請 2件

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
緑の普及啓発事業	<p>区民を対象に、みどりのあそびば、みどりの学び場を実施しました。</p> <p>1 参加者数及び実施回数</p> <p>(1) みどりのあそびば 284人(7回)</p> <p>ア サロン豆の木 13人(1回)</p> <p>イ イベント出展 133人(2回)</p> <p>ウ 放課後子ども教室 58人(3回)</p> <p>エ 募集定員制での実施 80人(1回)</p> <p>(2)みどりの学び場 165人(6回)</p> <p>ア 講座 92人(2回)</p> <p>イ 剪定講習会 19人(2回)</p> <p>ウ 公園散策 13人(1回)</p> <p>エ 寄せ植え 41人(1回)</p> <p>2 雨天等で中止となったもの</p> <p>(1)みどりのあそびば(2回)</p> <p>ア 秋の収穫祭への出展(10月15日)</p> <p>イ ポルテあすなろ(12月2日)</p> <p>(2)みどりの学び場(1回)</p> <p>ア 講座(11月15日)</p>
燃えにくいまちづくりの推進	<p>【密集市街地整備事業】</p> <p>1 防災生活道路の整備工事を実施しました。</p> <p>(1)道路整備工事 9か所</p> <p>2 防災生活道路の用地買収を実施しました。</p> <p>(1)道路用地購入 9件</p> <p>3 公園(プチテラス)の整備工事を実施しました。</p> <p>(1)プチテラス整備工事 2か所</p> <p>4 不燃化特区内の老朽建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 111件</p> <p>5 不燃化特区内の老朽建築物を除却し、不燃建築物に建替える方に対して除却費及び設計・監理費、建築費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 11件</p> <p>【不燃化促進事業】</p> <p>1 耐火建築物等以外の既存建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。</p> <p>また、準耐火以上の建築物を新築する方に対して建築費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 3件</p> <p>【細街路整備事業】</p> <p>1 細街路の整備工事を実施しました。</p> <p>(1)細街路整備工事 49件</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容																		
揺れに強い建物の促進	<p>【建築物耐震化促進事業】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 木造住宅の耐震診断助成申請件数</td> <td>229件</td> </tr> <tr> <td>2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数</td> <td>166件</td> </tr> <tr> <td>3 家具転倒防止等助成申請件数</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>4 ブロック塀等カット工事助成申請件数</td> <td>22件</td> </tr> </table> <p>【老朽家屋対策事業】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 老朽家屋等の危険解消件数</td> <td>13件</td> </tr> </table> <p>【無接道家屋対策事業】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 無接道家屋の建替え許可件数</td> <td>10件</td> </tr> </table>	1 木造住宅の耐震診断助成申請件数	229件	2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数	166件	3 家具転倒防止等助成申請件数	30件	4 ブロック塀等カット工事助成申請件数	22件	1 老朽家屋等の危険解消件数	13件	1 無接道家屋の建替え許可件数	10件						
1 木造住宅の耐震診断助成申請件数	229件																		
2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数	166件																		
3 家具転倒防止等助成申請件数	30件																		
4 ブロック塀等カット工事助成申請件数	22件																		
1 老朽家屋等の危険解消件数	13件																		
1 無接道家屋の建替え許可件数	10件																		
住宅施策推進事務 【空き家・老朽家屋実態調査業務】	<p>区内全域の対象建物の老朽化状況と居住実態を確認し、空き家等と判定されたものに対しては詳細調査(AからDの4つに分類)を実施しました。また、過去の調査で空き家等と判定された物件の追跡調査も実施しました。</p> <p>1 空き家等の棟数</p> <p>(1)調査対象建物 108,204棟</p> <p>(2)空き家及び老朽家屋の棟数</p> <table border="1" data-bbox="523 1093 1404 1272"> <thead> <tr> <th></th> <th>A 危険家屋</th> <th>B 老朽家屋</th> <th>C 長期空き家</th> <th>D 健全空き家</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>棟数</td> <td>272</td> <td>1,404</td> <td>438</td> <td>1,004</td> <td>3,118</td> </tr> <tr> <td>うち空き家</td> <td>204</td> <td>1,013</td> <td>438</td> <td>1,004</td> <td>2,659</td> </tr> </tbody> </table>		A 危険家屋	B 老朽家屋	C 長期空き家	D 健全空き家	合計	棟数	272	1,404	438	1,004	3,118	うち空き家	204	1,013	438	1,004	2,659
	A 危険家屋	B 老朽家屋	C 長期空き家	D 健全空き家	合計														
棟数	272	1,404	438	1,004	3,118														
うち空き家	204	1,013	438	1,004	2,659														

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
行政評価事務	<p>1 区民評価・庁内評価の結果を踏まえ、各事業において改善を図りました。</p> <p>2 区民評価委員会の意見・提言に対する区の考え方や取組をまとめた「行政評価の反映結果報告書」を作成し、区政資料室、中央図書館に配布するとともに、ホームページに掲載し、区民に公開しました。</p> <p>3 「区民にわかりやすく伝える力」を高めることをテーマに、職員対象研修「行政評価報告会」を動画研修形式で実施しました。</p>
政策一般管理事務 (人口推計)	<p>区政運営や各種計画・施策の参考とするため、令和5年から令和52年までの47年間を推計期間とした新たな人口推計を実施しました。</p>
広聴機会の充実と区政への 反映	<p>1 世論調査(小規模調査) 次の2件の「世論調査(小規模調査)」を実施しました。 調査結果は報告書としてまとめ、区のホームページにも掲載する予定です。</p> <p>(1)【調査テーマ】プラスチック分別回収について 【対象者】区政モニター200人及び無作為抽出した区民1,000人 【実施期間】12月15日～1月12日</p> <p>(2)【調査テーマ】文化芸術事業に対する意識、活動等状況調査について 【対象者】区政モニター199人 【実施期間】1月24日～2月13日</p> <p>2 区民の声 コロナ禍に関連する「区民の声」が終息した後も、「区民の声」の受付件数は例年に比べて多い状況が続いています。</p> <p>(1)区民の声受付件数 2,745件 (2)区民の声の平均回答日数 4.4日(目標5.00日) (3)区民の声満足度アンケート評価結果 68% (目標80%)</p> <p>3 パブリックコメント 区民の生活に影響を及ぼす区の施策や計画などを策定する過程で、区民の意見を取り入れるため、下半期で10件のパブリックコメントを実施しました。 頂いた意見に対する区の考え方は、区のホームページにも掲載する予定です。</p> <p>(1)頂いた意見の数 861件</p>
政策一般管理事務 (基本計画策定)	<p>足立区基本計画審議会において、新たな基本計画に関する審議を行いました。</p> <p>1 足立区基本計画審議会 第2回くらし・まち分科会 11月6日開催 2 足立区基本計画審議会 第2回ひと・行財政分科会 11月8日開催 3 足立区基本計画審議会 第2回全体会 1月16日開催 4 足立区基本計画審議会 第3回ひと・行財政分科会 2月13日開催 5 足立区基本計画審議会 第3回くらし・まち分科会 2月14日開催 6 足立区基本計画審議会 第4回くらし・まち分科会 3月28日開催 7 足立区基本計画審議会 第4回ひと・行財政分科会 3月29日開催</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
SDGs未来都市推進事業	<p>「足立区SDGs未来都市計画」の中で掲げている2030年のあるべき姿「誰もが 一歩踏み出せるレジリエンスの高いまち」の実現に向け、綾瀬を舞台として「貧困 の連鎖解消」と「区に対するマイナスイメージ払拭」に資するモデル事業を推し進 んでいます。</p> <p>1 アヤセ未来会議 「綾瀬をもっと愛される地域に」をコンセプトに、個人が街で“やってみたい”こ との実現に向けてアイデアを出し合い、実践するワークショップを開催しました。 (1)開催日 7月8日、8月5日、9月9日、10月21日、12月16日 (2)参加人数 1回あたり参加者約20人</p> <p>2 高架下No Border LAB 20年近く空き店舗だった綾瀬駅西口高架下物件を、「やってみたいを、やっ てる」というコンセプトのもと、綾瀬の新たな交流と賑わいの創出拠点として整 備しました。</p> <p>(1)施設名 あやセンター ぐるぐる (2)施設オープン 10月29日 (3)来場者数 延べ6,932人 (4)“やってみたい”相談件数 127件 (5)“やってみたい”企画の実現数 27件 (6)運営事業者によるイベント実施回数 22回 (7)イベント参加者数 延べ334人</p> <p>3 あだちSDGsパートナー 持続可能な足立区の実現に向けて、区と共にSDGsに取り組むパートナー(企 業・団体等)の募集を開始しました。定期的に、パートナー同士の連携を深める 交流も実施しています。</p> <p>(1)募集開始日 6月25日 (2)パートナー登録数 191(令和6年3月末現在) (3)交流会開催日 9月27日、11月30日、2月28日</p>
ICTを活用した区民サー ビスおよび業務効率の向上	<p>1 令和5年度末で400以上の手続きをオンラインで受付けており、令和4年度の 開始時から累計で、280,000件を超える申請がありました。</p> <p>2 保育入園事務や、税業務、生活保護業務などにおいて、RPA(ロボティク ・プロセス・オートメーション)を活用し、1,000時間以上にわたって自動入力が行わ れました。</p> <p>3 オンラインによる申請書の事前作成の仕組みについて、令和6年1月より、戸籍 住民課や区民事務所といった区役所窓口を導入しました。</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
エリアデザインの推進	<p>1 綾瀬エリア (1)3月に綾瀬駅東口周辺地区地区まちづくり計画変更案説明会を開催しました。 ア 実施期間 3月22日、23日 イ 参加者 延べ58人</p> <p>2 江北エリア (1)1月に補助138号線(江北地区)整備に伴う用地補償に関する個別相談会を開催しました。 ア 実施期間 1月14日、16日 イ 参加者 延べ62人</p> <p>3 千住エリア (1)12月に千住大川端地区地区まちづくり計画説明会を開催しました。 ア 実施期間 12月22日、23日 イ 参加者 延べ319人</p>
情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】	<p>1 令和5年度東京都広報コンクールでは、3つの部門で入賞しました。 (1)最優秀 足立区議会議員選挙・足立区長選挙特集(1枚写真部門) (あだち広報令和5年5月10日号)</p> <p>(2)第二席 ア 「あだちの教育」特集(広報紙部門) (あだち広報令和5年12月10日号) イ 「子ども記者、生物園の魅力に迫る。」特集(組み写真部門) (あだち広報令和5年9月10日号)</p> <p>2 あだち広報11月25日号に特集記事「犯罪撲滅緊急特集」を掲載しました。 (1)危機意識が伝わるように漫画と目立つ色使いで発信しました。 (2)通常発行紙面に折り込みで追加し、号外という形で発行しました。</p> <p>3 足立区LINE公式アカウントにおいて、友だち登録者数60,000人を突破しました。 (1)12月2日と3日の光の祭典では、足立区LINE公式アカウントを活用してクイズラリーを実施しました。 (2)3月23日と24日の千本桜まつりでは、足立区LINE公式アカウントを活用してクイズラリーを実施しました。 (3)新年度就学生をターゲットに、校務支援システムを活用して、保護者に足立区LINE公式アカウントの周知をしました。</p> <p>4 足立区ホームページに、「あだち広報」デジタルアーカイブの特設サイトを3月15日にオープンしました。</p>
シティプロモーション事業	<p>足立区外へ向けたシティプロモーションとして、区の近隣に居住する20～40代をターゲットに、「先進性」や「プラスの魅力」を届けるための情報発信に着手しました。</p> <p>1 Webプレスリリースサイトを活用し、区のプラスに寄与する情報を20件発信、約2万7000人が閲覧し、テレビや新聞、Webなど約52件のメディアで取り上げられました。</p> <p>2 12月に区外在住者3,000人を対象として、区に対するイメージに関する調査を行いました。</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
大学連携コーディネート事業	<p>1 区内六大学(放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学)と連携事業を実施しました。 年間計178事業において、延べ52,880人の参加</p> <p>2 「大学生地域活動プラットフォーム」では、区内企業17社の協力のもと、延べ91人の学生が企業見学に参加しました。また、学生と企業が協力し、体にやさしいペットフードの開発などを実施しました。</p> <p>3 区と大学による「あだちの大学リレーイベント企画」を開催しました。</p> <p>(1)帝京科学大学企画 「大学教授に学ぶ 認知症予防 運動のススメ」 9月16日 45人(定員45人)</p> <p>(2)東京電機大学企画 「理科好き集まれ！ つくってつなげて 電池のナゾを解き明かそう」 10月28日 38人(定員40人)</p>
シティプロモーション事業	<p>1 広報物制作のスキルアップを目指したデザイン研修とロジック研修(担当業務の「目的」を認識してもらう)を区職員対象に実施しました。</p> <p>(1)デザイン研修 「カメラ研修」10月13日 受講者 12人</p> <p>(2)ロジック研修 アイデアを生み出す「成功チャート」の作り方 10月19日 受講者 94人</p> <p>2 区が制作する広報物255件に対し、アドバイスをを行いました。(年間453件)</p> <p>3 区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」の下記プログラムを実施しました。</p> <p>(1)文化サロン「仲町の家」を開館 10月1日～3月31日までの来場者 延べ4,378人</p> <p>(2)「1DAYパフォーマンス表現街」 11月12日 来場者 5,858人</p> <p>(3)「Memorial Rebirth 千住」 (プレイベント)10月7・8・28日、11月11・14・19・22・29日、3月23・24日 来場者 延べ2,866人 (Memorial Rebirth 千住 2023 東加平)12月3日 来場者 2,001人</p> <p>(4)「イミグレーション・ミュージアム・東京」アート・エデュケーションプログラム 1月9・16・19・23・25・26・30・31日 参加者 延べ227人</p>
協働・協創推進体制の構築	<p>協創を推進していくため、交流会を開催しました。</p> <p>1 子ども食堂やフードパントリーを運営する団体による交流会 (第2回)10月13日 参加者 14人 (第3回)12月22日 参加者 17人 (第4回)3月15日 参加者 17人</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
<p>人材育成事務 【職員研修事業、職員の能力を活かす人事】</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度特別区職員採用試験の受験生向けに、23区合同職員採用説明会を実施しました。 (1)参加者 460人 (2)実施日 令和6年1月14日 2 令和6年度特別区職員採用試験の受験生向けに、オンライン説明会「Webからアダチ」を実施しました。 (1)視聴者 65人 (2)実施日 令和6年3月16日 3 令和6年度特別区職員採用試験受験者向けに、バスツアーを実施しました。 (1)参加者 41人 (2)実施日 令和6年3月23日 4 入区1年目職員及び主任、係長級、管理職等の職員に対して、職層ごとに求められる役割を意識づける職員研修を実施しました。 5 各職場の要望に応じて、外部研修プログラムの紹介と職場研修支援制度の案内を行い、職場研修の実施に必要な支援をしました。(9件) 6 複線型人事制度「専門職員」「希望職員」を決定する総務部長ヒアリングに分野チーフの同席を依頼し、専門的な視点で評価するように改善しました。また、分野の拡充として、自治体ICTは各所属のシステム担当、法務分野はコンプライアンス推進担当を関連所属として追加しました。
<p>組織能力の向上と組織風土の改善</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 係長以下の職員を対象に、個人情報の漏洩等の事故・ミスの再発防止策や、監査にて繰返し受けている指摘や注意事項について周知・啓発(12月、3月)を行うとともに、集合研修(10月)及び動画配信(12月)を実施しました。 2 入札関係の事故を防止するため、管理職及び係長級職員を対象に「入札犯罪と法規制の概要研修」を実施しました。 3 区民からの信頼の土台を築き、協創を推進するため、「公務員倫理」「基本的人権」等の、職業倫理に関する研修を実施しました。 4 接客あだち推進月間(1月)を設け、重点項目(「あいさつの徹底」「対応は目・口・足(体全体)」で「名札の適切な着用」)を軸に、各職場で接客マナーの向上を図りました。 5 職員の接客力向上を図るため、来庁者アンケートを実施し、全庁配信や掲示板を用いて、結果を報告しました。

令和5年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容								
4公金収納金の収納率向上対策(税・保険料)	<p>1 実施した主な取り組み</p> <p>(1)口座振替の加入促進 各公金で口座振替勧奨を積極的に実施し、期限内収納の促進を図りました。このうち、特別区民税、国民健康保険料については、口座振替新規加入促進キャンペーンを実施しました。 また、後期高齢者医療保険料、介護保険料については、納付書払いから始まる新規加入者に対して制度加入時から口座振替の勧奨を行い、未納防止に努めました。</p> <p>(2)現年度分への対策 各公金において納付案内センターを活用し、初期滞納者への電話催告やSMSの発信も合わせて実施し、早期の滞納対策に努めました。</p> <p>(3)長期滞納者への対応 財産調査や特別区民税についてはコロナ禍で実施が困難だった搜索を実施することなど納付能力を見極めた上で、差押えや執行停止等の滞納処分を適正に実施しました。</p> <p>2 各公金の収納率(令和6年3月末現在)</p> <table border="0"> <tr> <td>(1)特別区民税</td> <td>90.81%(令和4年度3月末 91.10%)</td> </tr> <tr> <td>(2)国民健康保険料</td> <td>71.29%(令和4年度3月末 72.52%)</td> </tr> <tr> <td>(3)後期高齢者医療保険料</td> <td>98.13%(令和4年度3月末 94.47%)</td> </tr> <tr> <td>(4)介護保険料</td> <td>95.74%(令和4年度3月末 95.51%)</td> </tr> </table>	(1)特別区民税	90.81%(令和4年度3月末 91.10%)	(2)国民健康保険料	71.29%(令和4年度3月末 72.52%)	(3)後期高齢者医療保険料	98.13%(令和4年度3月末 94.47%)	(4)介護保険料	95.74%(令和4年度3月末 95.51%)
(1)特別区民税	90.81%(令和4年度3月末 91.10%)								
(2)国民健康保険料	71.29%(令和4年度3月末 72.52%)								
(3)後期高齢者医療保険料	98.13%(令和4年度3月末 94.47%)								
(4)介護保険料	95.74%(令和4年度3月末 95.51%)								
町会・自治会の活性化支援	<p>単一の町会・自治会や、複数の町会・自治会で構成される地区町会・自治会等への運営助成を行ったほか、自主防災倉庫や掲示板の設置、会館整備(修繕)、地域活性化事業および活性化用物品購入に対して助成しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町会・自治会運営助成(6件) 669千円 2 地区町会・自治会連合会運営助成(25件) 年間実績6,742千円 3 足立区町会・自治会連合会運営助成(1件) 2,200千円 4 自主防災倉庫設置費用の助成(4件) 2,093千円 5 掲示板設置費用の助成(24件) 3,050千円 6 会館整備・修繕費用の助成(3件) 11,784千円 7 活性化用物品購入費用の助成(12件) 744千円 8 地域活性化事業助成(1件) 235千円 9 加入促進及び子ども向け地域活性化事業助成 <ol style="list-style-type: none"> (1)加入促進チラシ(10件) 870千円 (2)子ども向けイベント(43件) 10,007千円 10 コミュニティ助成事業(3件) 4,200千円 								

令和5年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
個人番号カード交付拡大	<p>別館3階交付会場で月2回の土日交付の実施や、イオン西新井店交付特設会場での交付を実施し、交付拡大を行いました。</p> <p>1 実施期間 10月1日～3月31日 2 交付枚数 16,814枚</p>
個人番号カード交付等事務【郵便局での申請サポート委託】	<p>身近な場所でマイナンバーカードの申請できるよう、区内20か所の郵便局でマイナンバーカードの出張申請サポートを行いました。</p> <p>1 実施期間 10月1日～3月31日 2 申請件数 798件</p>
駅前等公衆喫煙所整備事業	<p>喫煙者のマナー向上と非喫煙者の受動喫煙防止を目的に、既設喫煙所の整備・改修および公衆喫煙所の新設を行っています。</p> <p>令和5年度は区内4か所にコンテナ型公衆喫煙所を新設しました。</p> <p>1 整備地区・開設日 (1)大師前駅(11月6日) (2)北綾瀬駅(3月15日) (3)江北駅(3月15日) (4)見沼代親水公園駅(3月28日)</p>
多文化共生推進事業(外国にルーツを持つ児童生徒等に対する学習支援事業委託)	<p>日本語学習が必要で、経済的理由がある外国にルーツを持つ児童生徒等に対し、居場所を兼ねた学習支援事業をNPO法人に委託し実施しました。</p> <p>1 在籍者数 41人(令和6年3月末現在) 2 実施期間 令和5年4月～令和6年3月 3 総利用日数 986日(令和5年10月～令和6年3月) 4 総授業時間数 1,378時間(令和5年10月～令和6年3月)</p>
多文化共生推進事業(ウクライナ避難民生活支援一時金)	<p>ウクライナから避難した方に対して当面の生活を支援するための一時金を支給しました。</p> <p>1 支給人数 2人 2 総支給額 200,000円</p>
梅田八丁目複合施設整備事業	<p>令和5年3月末に都から複合施設用地を取得し、施設整備に向けた業務を開始しました。</p> <p>1 設計業務 (1)梅田八丁目複合施設設計業務委託プロポーザル選定委員会 ア 実施日 (ア)第三回: 令和5年10月31日 (イ)第四回: 令和5年11月21日 (ウ)委託業務契約の締結: 令和6年1月25日 2 用地維持管理 (1)仮囲いへの小学校児童作品の掲示(令和6年3月29日) 令和10年1月開設予定の施設に対する子ども達や区民の関心を高めるため、整備用地の工事仮囲いに亀田小学校児童の作品を掲出しました。</p>

令和5年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容																		
図書除菌機の設置	<p>他区へ行った設置状況調査の結果、図書除菌機の設置は標準装備と考え、未導入の9館へ配備しました。これにより、区立図書館15館への全館配備が完了しました。</p> <p>1 設置時期 令和5年4月28日</p> <p>2 設置箇所及び利用回数（10月から3月）</p> <table border="0"> <tr><td>(1)中央図書館</td><td>1,958回</td></tr> <tr><td>(2)梅田図書館</td><td>1,383回</td></tr> <tr><td>(3)興本図書館</td><td>1,434回</td></tr> <tr><td>(4)江南コミュニティ図書館</td><td>680回</td></tr> <tr><td>(5)江北図書館</td><td>1,228回</td></tr> <tr><td>(6)東和図書館</td><td>1,101回</td></tr> <tr><td>(7)舎人図書館</td><td>788回</td></tr> <tr><td>(8)花畑図書館</td><td>1,025回</td></tr> <tr><td>(9)保塚図書館</td><td>1,435回</td></tr> </table>	(1)中央図書館	1,958回	(2)梅田図書館	1,383回	(3)興本図書館	1,434回	(4)江南コミュニティ図書館	680回	(5)江北図書館	1,228回	(6)東和図書館	1,101回	(7)舎人図書館	788回	(8)花畑図書館	1,025回	(9)保塚図書館	1,435回
(1)中央図書館	1,958回																		
(2)梅田図書館	1,383回																		
(3)興本図書館	1,434回																		
(4)江南コミュニティ図書館	680回																		
(5)江北図書館	1,228回																		
(6)東和図書館	1,101回																		
(7)舎人図書館	788回																		
(8)花畑図書館	1,025回																		
(9)保塚図書館	1,435回																		
未返却図書資料対策	<p>1 督促業務強化</p> <p>(1)未返却図書資料対策として、メール・電話・葉書の督促開始時期を返却期日2週間経過後から1週間経過後に早めました。</p> <p>(2)令和5年6月からショートメッセージサービスを導入し、返却期日3週間経過の携帯電話番号登録者にショートメッセージサービスによる督促を開始しました。</p> <p>ア 送信件数（10月から3月）1,559件</p> <p>2 未返却図書資料の発生抑制</p> <p>新たな未返却図書資料を発生させない取り組みの1つとして、新たに区内3か所の商業施設へ返却用ブックポストを設置しました。</p> <p>(1) 設置場所(商業施設)及び設置日</p> <p>ア アリオ西新井…………… 令和6年3月18日</p> <p>イ ポンテポルタ千住……… 令和6年3月27日</p> <p>ウ ライフ扇大橋駅前店…… 令和6年3月28日</p>																		
イノベーション推進事業 (ホームページ作成・更新補助金)	<p>インターネットやSNSをうまく活用できていない事業者に対し、IT導入の初期段階であるホームページ新規作成や更新(リニューアル)に係る経費を補助しました。</p> <p>1 補助内容 補助上限額:10万円、補助率:2分の1</p> <p>2 募集期間 令和5年4月10日から12月28日まで</p> <p>3 申請件数 88件</p>																		
イノベーション推進事業 (IT・IoT導入補助金)	<p>IT・IoTを活用することで生産性の向上及び業務の効率化を目指す事業者に対して、ITツール等の導入に係る経費を補助しました。</p> <p>1 補助内容</p> <p>(1)補助上限額 IT活用:75万円、IoT活用:150万円</p> <p>(2)補助率 IT活用:3分の2、IoT活用:3分の2</p> <p>2 募集期間 令和5年7月3日から12月28日まで</p> <p>3 申請件数 24件</p>																		
商業振興事業/商店街活動支援事業 【キャッシュレス決済還元事業】	<p>物価高騰で影響を受けた区内の事業者支援とキャッシュレス決済促進のため、消費喚起策の第3弾「キャッシュレス決済還元事業」を実施しました。</p> <p>1 ポイント還元率 20%もしくは30%(対象店舗の従業員数で異なる)</p> <p>2 キャンペーン期間 令和5年12月1日から12月25日まで</p> <p>3 決済総額 76億円</p> <p>4 ポイント還元額 12.39億円</p>																		

令和5年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
<p>農業人材育成・経営支援事業 【ハウス栽培における温室効果ガス排出削減事業費補助金】</p>	<p>区内農業者に対して、温室効果ガスの排出が少ないヒートポンプ導入を支援することにより、ハウス栽培における重油などの化石燃料消費削減及び温室効果ガス排出抑制の推進に努めました。</p>
<p>地場農産品普及促進事業 【SDGs事業】</p>	<p>区内小学校を対象に、間引き菜野菜の給食を提供して、「環境」「食育」などSDGsの学びにつなげました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 10月25日 綾瀬小学校 2 11月15日 中川北小学校 3 11月21日 花保小学校 4 11月30日 中川東小学校
<p>あだち物価高騰支援臨時給付金事業</p>	<p>物価高騰の影響を受ける低所得世帯の負担を軽減するため、令和5年度住民税非課税世帯に対する給付金(1世帯7万円)、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金(1世帯10万円)を支給しました。また、これらの給付金の対象で世帯内に生計を同一にする平成17年4月2日生まれ以降の児童がいる世帯に対することも加算(児童1人5万円)を支給しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 支給実績 102,193世帯(令和6年3月末現在) 令和5年度住民税非課税世帯 89,297世帯 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯 6,794世帯 令和5年度低所得世帯に対することも加算 6,102世帯(10,206人) 2 支給額 7,440,490,000円 令和5年度住民税非課税世帯 6,250,790,000円 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯 679,400,000円 令和5年度低所得世帯に対することも加算 510,300,000円
<p>介護保険事務 (介護職員宿舎借り上げ支援事業助成)</p>	<p>介護人材の確保・定着、介護職員の災害対応要員の確保を目的に、介護事業者が職員の宿舎を借り上げた際の経費を助成しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成戸数 4戸 2 助成金額 1,128千円
<p>動物愛護衛生事業 【動物の相談支援および保護事業】</p>	<p>動物愛護相談支援窓口において、動物の一時保護及び譲渡先探しを強化すべく「オンライン譲渡会」事業等を継続実施し、早期の譲渡実現につなげました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度下半期 譲渡実現した猫 39匹
<p>動物愛護衛生事業 【動物愛護啓発事業】</p>	<p>昨年度、区民公募・区民投票によって選定した標語川柳を用いた犬・猫の飼育マナーに係るプレートを増刷し、一層の普及啓発に取り組みました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度下半期 啓発プレート配付数 301枚

令和5年度下半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
<p>環境衛生営業許可監視指導事業 【受動喫煙防止対策事業】</p>	<p>1 受動喫煙防止対策強化のため飲食店(下半期1,034店、年間2,708店)を巡回訪問し、ステッカーの掲示確認及び啓発を行いました。 2 受動喫煙防止チラシ(下半期676枚、年間12,712枚)を区内の公共施設、医療機関、町会自治会などに掲示・配付して啓発を行いました。</p>
<p>AIシステムを利用した食品ロス削減実証事業</p>	<p>AIシステムによる需要予測を利用した店舗運営は食品ロスの削減に効果があるか実証実験を開始しました。 1 実施期間 令和5年10月～令和7年3月末(予定) 2 参加事業者数 5事業者(うち1事業者は令和6年1月末に閉店のため実験終了)</p>
<p>ユニバーサルデザイン推進事業 【バリアフリー環境整備促進事業における移動システム等整備費補助】</p>	<p>まちの面的・一体的なバリアフリー化を促進するため、事業者等に対し、不特定多数の方が利用される建築物の整備・改修等に係る費用の一部を補助しました。 1 補助事業数 3事業 2 事業内容 (1)バリアフリースイールの改修 (2)敷地内通路の点字ブロック整備 (3)車椅子利用者用駐車区画の整備 3 補助率 補助対象経費の3分の2</p>